

千年を、へかたちくに。 悠久の時の記憶を明日へつなぐ わたしたち池田建設のしごとです

池田建設

池田建設(千代田区九段南、古賀智道社長、03・3263・2900 <http://www.ikedak-k.co.jp/>)は、創業85年を迎える総合建設会社である。

本年は、世界遺産法相宗大本山薬師寺の白鳳伽藍復興事業を手がけて50年の節目に当たる。お写経勸進の浄財により進められた復興事業は、日本の宗教、建築史上類例のない稀有な事業となった。日本の明日を(へかたち)づくる高度経済成長期には、橋梁や道路・港湾や空港といった明日につながる重要なインフラを整備し、また、明日の(へかたち)をつくる若人を育む大学や高校など教育機関の校舎も数多く手がけてきた。わけても第十一回日本建築業協会(BCS)賞を受賞した金沢工業大学本館は、同社の高度な建築技術が世に認められた証である。

我が国が世界に誇る産業技術分野においても、数々の工場や研究所の建設に携わり、要求される

設計、建築技術にお応え

すべく永年

培ってきた

技術を遺憾

なく発揮し、

「日本のもの

づくり」に貢

献してきた。

昨年は、渋

谷宮益坂上の

モニュメント

「渋谷クオー

ツタワー」や

東京シティ競馬場の「ドラマの生

まれるゴール前「G-FRONT」を

竣工した。本年度事業計画完工高

140億達成は見えてきたが、さ

らなる飛躍へ、300億をめざし

ていく。

「いにしえのころとわざを今

に伝え、真摯に果敢に取組み続け

る建設会社として今後もお客様の

ご期待に応えてまいりたいと思っ

ております」と古賀社長は語る。



半世紀携わってきた白鳳伽藍復興事業



宮益坂上の「渋谷クオーツタワー」



東京シティ競馬場「G-FRONT」